

回 覧

令和3年6月16日

各 位

千葉県長生土木事務所長

津波対策事業で整備した陸閘^{りっこう}（ゲート）の運用に係る説明会の開催について

立夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より千葉県の土木行政に御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先の東北地方太平洋沖地震の津波により被災した九十九沿岸において、県では、津波対策として河川や海岸の堤防整備などを行ってきました。

その工事の一環として、河川の津波対策区間にある橋梁のうち高さが低い橋梁については、津波が住宅地へ溢れるのを防ぐため、津波情報により自動で閉鎖する陸閘（ゲート）の整備を進めてきました。

一宮川では、県道の新一宮大橋及び鷗橋（自転車道）、町道の新一宮橋において、ゲートや設備の設置が完了したことから、下記のとおり運用を開始することとしました。

つきましては、説明会を下記のとおり開催しますので、お忙しいところ恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

1 説明会について

1) 日時 令和3年7月4日（日） 午前10時～

2) 場所 一宮町GSSセンター
（長生郡一宮町一宮5072（一宮中学校隣））

3) 内容 施設の概要や運用等について

4) その他 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、参加人数を会場の収容人数の半数程度までに制限し、感染予防対策を徹底します。そのため、参加者が収容人数の半数程度を超える場合は、入場を制限する場合があります。

また、県内に緊急事態宣言が発令された場合や感染拡大状況などによっては、参加者の健康と安全を考慮し、中止もしくは延期を検討していますので、併せてご承知おきください。

2 運用について

・運用開始日 令和3年7月頃から運用を開始します。

※詳細については裏面をご参照ください。

3 問合せ先

千葉県長生土木事務所

電話 0475-26-3702

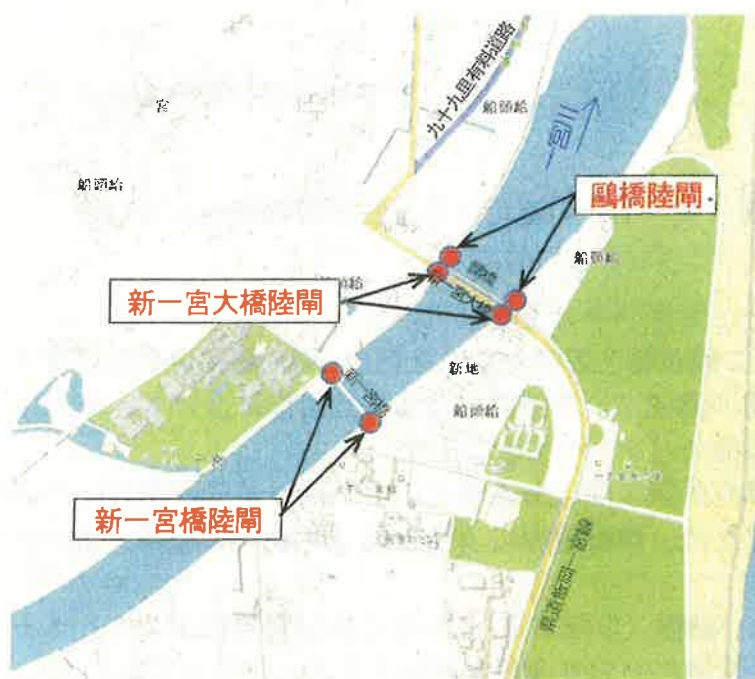
担当 調整課 東江、有原

一宮町役場都市環境課

電話 0475-42-1430

担当 野村

1. 陸閘（ゲート）の位置



【陸閘とは】 堤防と一体的に整備される操作施設で、普段は車両などの通行のためゲートを開いていますが、津波等の襲来時にゲートを閉鎖することで、海水の浸入を防ぎ、浸水被害から人命や資産を守る役割があります。

2. 運用について

○運用を開始する時期について

⇒ 令和3年7月頃から運用を開始します。

詳細な日程については、後日、HPでお知らせしますので、ご確認ください。

○ゲートの閉鎖基準について

⇒ 津波警報、大津波警報が発表されると閉鎖されます。

※閉鎖基準については現在検討中です。

○閉鎖が完了するまでの時間について

⇒ 津波警報等が発表されてから閉鎖が完了するまでに、8分から9分程度かかります。

○ゲートが動き出す前の周知について

⇒ 津波情報が発表され、スピーカーや電光掲示板などにより、歩行者に閉鎖をお知らせしてから、ゲートが動き出します。

○ゲートの開放について

⇒ 津波に関する注意報や警報が全て解除されてから、県職員が現地確認の上開放します。被災や道路状況などにより、開放までに時間がかかる場合がありますので、予めご了承ください。